

平成25年度 海岸功労者一覧

| | 功労区分 | 功労者名・団体名 | 代表者 | 住所、所在地等 | 推薦者 | 備考 |
|----|------|----------------------|-----------------|----------|------|----------------|
| 1 | 海岸愛護 | 市民ボランティア団体 蒼い海 | 代表 鶴城 雪子 | 留萌市錦町 | 北海道 | |
| 2 | 〃 | 銚田市立白鳥東小学校 | 校長 櫻井 明彦 | 銚田市上沢 | 茨城県 | |
| 3 | 〃 | 日立おかみの会 | 代表 永井 敏子 | 日立市河原子町 | 〃 | |
| 4 | 〃 | 高橋 昭彦 | (個人) | 長生郡白子町 | 千葉県 | |
| 5 | 〃 | ザ・サーフ・サーフィン・アソシエーション | 代表 小須田 健次 | 横浜市鶴見区 | 神奈川県 | |
| 6 | 〃 | 七里ヶ浜クリーンコミュニティー | 代表 池田 竜 | 鎌倉市七里ヶ浜 | 〃 | |
| 7 | 〃 | イングファミリー | 代表 小倉 敬之 | 藤沢市辻堂東海岸 | 〃 | |
| 8 | 〃 | 経田地区町内会連合会 | 会長 中村 昌祥 | 魚津市浜経田 | 富山県 | |
| 9 | 〃 | 頭島民宿組合 | 組合長 岩本 勝志 | 備前市日生町 | 岡山県 | |
| 10 | 〃 | 日本カブトガニを守る会 笠岡支部 | 支部長 小寺 治雄 | 笠岡市横島 | 〃 | 10と11は 同一案件 |
| 11 | 〃 | 神島寺間・見崎里浜づくり | 代表 森中 憲治 | 笠岡市神島 | 〃 | 〃 |
| 12 | 〃 | 姉子の浜を守る会 | 大入行政区長 古藤 繁利 | 糸島市二丈福井 | 福岡県 | |
| 13 | 〃 | みんなでスクイを造ろう会 | 会長 中山 春男 | 島原市新山 | 長崎県 | |
| | | 1個人 12団体 合計13件 | | | | |

海岸功労者功績調書

(敬称略)

I. 海岸愛護 (1個人、12団体)

| 番号 | 都道府県 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|------|---------|------------------------------|
| 1 | 北海道 | 団体 | 市民ボランティア団体 蒼い海 (代表 鶴城 雪子) |

(功績概要)

同団体は、平成16年から「留萌の青い海を次世代に残す」をモットーに沖見海岸(通称ゴールデンビーチるもい(海水浴場)約1,000mを、毎年4月から9月まではほぼ毎週土曜日(平成24年9月末現在で延べ回数142回、延べ会員参加者約4,100人)に、地元の保育園、小学校・中学校・高校の園児・児童・生徒や一般市民にも参加を呼びかけ、海岸清掃活動を実施している。さらに、小学校・中学校の総合的学習時間において海の清掃活動などの環境教育にも力をいれている。

このような活動は、児童・生徒達への海岸愛護思想の普及とともに海岸環境保全の意識向上に多大な成果を上げている。

| 番号 | 都道府県 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|------|---------|-----------------------|
| 2 | 茨城県 | 団体 | 銚田市立白鳥東小学校 (校長 櫻井 明彦) |

(功績概要)

同校は、20年以上の長きにわたり毎年1回、5月中旬に全校児童、教職員及び保護者等約300名が参加者し、大洋(京知釜)海岸約500mの清掃活動を実施している。

海岸清掃後には、砂浜での「砂の造形遊び」なども実施し、海岸環境意識の向上に努めている。このような活動は地域住民の模範となすものである。

なお、平成23年度からは東日本大震災に伴う放射能影響の懸念から、現在は、活動を休止している。

| 番号 | 都道府県 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|------|---------|--------------------|
| 3 | 茨城県 | 団体 | 日立おかみの会 (代表 永井 敏子) |

(功績概要)

同会は、平成15年9月の発足時から毎月1回、会員10数名が参加し、河原子海岸約200mの海岸清掃を実施している。

同海岸が東日本大震災で被災したことを契機に、海岸に人を呼び戻すこと、また、海岸

をとおした地域発展を目指した活動をしており、その一環として、毎年 7 月に河原子海岸で開催される「サンドアートフェスティバル」に協賛し、海と人とを結び付ける活動を実施している。また、放射能による風評被害対策として茨城県特産のあんこう鍋の PR 活動等様々な取り組みをとおして、海岸愛護意識の向上に努めている。

| 番号 | 都道府県 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|------|---------|--------------|
| 4 | 千葉県 | 個人 | 高橋 昭彦 (75 歳) |

(功績概要)

氏は、昭和 55 年に長生郡白子町に移り住み、新聞の地盤沈下の記事をきっかけに海岸へ関心を持ち始め、白子海岸や片貝海岸等への海岸通いを始めるようになった。普段の海岸の様子、台風後の砂浜や砂丘の削られた箇所の写真撮影、距離などの記録を続け、また、自身のホームページに海をテーマにした様々な情報を発信している。

昭和 56 年 9 月からは同町の広報紙に「九十九里浜の詩」と題し、自然、災害、海岸侵食など海をテーマに独自の視点で連載を始め、本年 3 月には第 163 回を数えるようになった。

近年は、九十九里海岸の海岸侵食についても調査・研究し、海外の自然保護団体とも情報交換するなど、住民の海岸環境意識の普及に大きく貢献している。

| 番号 | 都道府県 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|------|---------|-------------------------------------|
| 5 | 神奈川県 | 団体 | ザ・サーフ・サーフィン・アソシエーション (代表 小須田 健次) |

(功績概要)

同団体は、昭和 58 年の発足以来 29 年の長きにわたり、年 4 回、藤沢市辻堂海岸から茅ヶ崎市汐見台海岸約 2,000m の海岸清掃活動を毎回約 60 名の参加者で実施している。

9 月の清掃活動では、ごみの分析調査も行いその結果を公表している。

このような長期にわたる定期的・継続的な活動は、海岸環境の美化・保全とともに、地域住民の海岸環境保全意識の向上に大いに貢献している。

| 番号 | 都道府県名 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|-------|---------|------------------------------|
| 6 | 神奈川県 | 団体 | 七里ヶ浜クリーンコミュニティー (代表 池田 竜) |

(功績概要)

同団体は、昭和 58 年の発足以来 29 年の長きにわたり、毎年 5 月から 9 月までの毎週日曜日の年 21 回、50~100 名の参加者で鎌倉市七里ヶ浜海岸約 2,000m の海岸清掃活動を実施している。また、かながわ環境美化財団が主催する年 2 回の県下一斉ビーチクリーン活動の会場運営にも協力している。

このような長期にわたる定期的・継続的な活動は、海岸環境の保全とともに、地域住民

の海岸環境保全意識の向上に大いに貢献している。

| 番号 | 都道府県名 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|-------|---------|---------------------|
| 7 | 神奈川県 | 団体 | イングファミリー (代表 小倉 敬之) |

(功績概要)

同団体は、平成7年の発足以来17年にわたり、毎月2回、藤沢市辻堂海岸約1,000mの海岸清掃活動を実施し、毎回、同団体のメンバーのほか、地域住民や地元企業社員など、50～100名の参加者がある。

このような長期にわたる定期的・継続的な活動は、海岸環境の保全とともに、地域住民の海岸環境保全意識の向上に大いに貢献している。

| 番号 | 都道府県名 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|-------|---------|-----------------------|
| 8 | 富山県 | 団体 | 経田地区町内会連合会 (会長 中村 昌祥) |

(功績概要)

同会は、昭和27年に発足し、昭和57年から30年以上の長きにわたり、毎年7月上旬と10月上旬の2回、魚津市経田海岸を中心に約1,600mを経田地区22町内会が持ち場を分担し、毎回約300名の地域住民が参加し海岸清掃活動を実施している。

このような多年にわたる定期的、継続的な活動は、海岸環境の美化保全とともに地域住民の海岸愛護意識の普及・啓発に大いに貢献している。

| 番号 | 都道府県名 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|-------|---------|--------------------|
| 9 | 岡山県 | 団体 | 頭島民宿組合 (組合長 岩本 勝志) |

(功績概要)

同組合は、昭和50年代後半から30年余にわたり同島の外輪海岸約160mの海岸清掃活動を、毎年海水浴期間の約40日間、年間約150名の組合員が参加し実施している。

同海岸は地元小学校のプールにも共用され、また、同島の希少な観光資源でもある。

近年は、組合員の高齢化などにより清掃活動が困難な状況下にあるが、少ない参加者で工夫しながら活動を維持している。

| 番号 | 都道府県名 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|-------|---------|---------------------------------|
| 10 | 岡山県 | 団体 | 日本カブトガニを守る会 笠岡支部 (支部長 小寺 治雄) |
| 11 | 同 | 同 | 神島寺間・見崎里浜づくり (代表 森中 憲治) |

(功績概要)

日本カブトガニを守る会笠岡支部は、昭和45年に笠岡市カブトガニを守る会として結成され、40年以上の長きにわたり、カブトガニの保護と海の環境保護活動を行っている。

神島寺間・見崎里浜づくりは、平成 16 年笠岡市神島の寺間地区と見崎地区の住民によって結成され地域の海岸清掃活動を行っている。

これらの活動に加え両団体は、平成 18 年から里浜づくり事業の一環として笠岡市神島の寺間・見崎海岸約 3,000m 区間にアマモ増殖活動を共同で始めた。

両団体合わせ約 50 名で、6 月の種子の採取から選別、育苗、冬の海岸での植え付け、その後の保護監視など年間を通じ活動を行っており、見崎地区を中心にアマモの繁茂が確認されている。このほか地元小学校でのアマモ出前講座、海の生物の観察会の実施など市民への環境保全の啓発活動を行っている。

笠岡周辺でも減少しているアマモの回復活動は、海岸環境の保全、海岸愛護意識の普及・啓発に大いに貢献している。

| 番号 | 都道府県名 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|-------|---------|------------------------|
| 12 | 福岡県 | 団体 | 姉子の浜を守る会（大入行政区長 古藤 繁利） |

(功績概要)

同会は、平成 7 年の正式発足以来 17 年の長きにわたり、毎月 1 回、糸島市姉子の浜海岸約 1,100m の海岸清掃活動を、福吉地区 6 行政区が交代で毎回約 30～70 名が参加し実施している。

同海岸は「鳴き砂」として有名な海岸であり、同会によるボランティア活動により良好な海岸環境保全され「鳴き砂」海岸が守られている。

このような定期的、継続的な活動は、海岸環境の保全に大いに貢献している。

| 番号 | 都道府県名 | 個人又は団体別 | 氏名又は団体名 |
|----|-------|---------|------------------------|
| 13 | 長崎県 | 団体 | みんなでスクイを造ろう会（会長 中山 春男） |

(功績概要)

同会は、平成 20 年 6 月の発足以来、島原市島原港海岸大手浜地区に現存する「スクイ（石干見）」の石垣の再生とともに周辺海岸の清掃活動を実施し、子供達や市民に海岸における憩いの場を提供している。

年 2 回の活動には会員 75 名と児童や周辺住民も加わり約 250 名が参加し、住民の海岸環境意識の普及や、スクイでの磯遊びなどを通じ子供達に海岸愛護精神を伝えるなど大いに貢献している。

(参考説明)「スクイ」とは、

- ・「コ」型の石垣の囲い。横幅約 270m、奥域約 10m、高さ約 3m。
- ・有明海の干満の差を利用した伝統漁法に用いたもの。満潮時にスクイに入り、干潮時にスクイに取り残された魚を漁獲する漁法で、かつては、島原半島で盛んに行われていた。300 年前には島原市内には 158 基あったものが現存するものは本基のみ。